

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 24 年 2 月 2 日 (2012.2.2)

【公開番号】特開 2010-138321 (P2010-138321A)

【公開日】平成 22 年 6 月 24 日 (2010.6.24)

【年通号数】公開・登録公報 2010-025

【出願番号】特願 2008-317270 (P2008-317270)

【国際特許分類】

C 0 9 D 11/00 (2006.01)

B 4 1 M 5/00 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【 F I 】

C 0 9 D 11/00

B 4 1 M 5/00 E

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Y

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 12 月 12 日 (2011.12.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

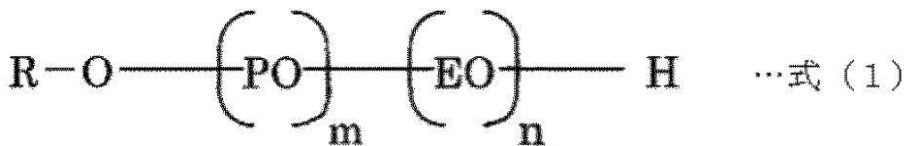
【請求項 1】

ポリマー結合型自己分散顔料、界面活性剤、及び水を含有するインクジェット用インク
において、

前記ポリマーの酸価が 80 mg KOH / g 以上 250 mg KOH / g 以下であり、

前記界面活性剤が下記式 (1) に示す構造を有し、かつ、その曇点が 35 以下であることを特徴とするインクジェット用インク。

【化 1】



(式 (1) 中、PO はプロピレンオキサイド基であり、EO はエチレンオキサイド基であり、R は炭素数 7 以上 14 以下のアルキル鎖であり、m は 2 以上 15 以下の整数であり、n は 2 以上 15 以下の整数であり、 m/n が 1 以上である。)

【請求項 2】

前記界面活性剤の曇点が 25 以下である請求項 1 に記載のインクジェット用インク。

【請求項 3】

前記インクジェット用インク中の前記界面活性剤の含有量 a (質量%) に対する、前記インクジェット用インク中の前記顔料に結合している前記ポリマーの含有量 b (質量%) の比 b/a が 0.15 以上 6.0 以下である請求項 1 または 2 に記載のインクジェット用インク。

【請求項 4】

前記顔料に結合している前記ポリマーが、顔料表面に直接若しくは他の原子団を介して化学的に結合している官能基と、 80 mg KOH / g 以上 250 mg KOH / g 以下の酸

価を持つ共重合体との反応物である請求項 1 乃至 3 の何れか 1 項に記載のインクジェット用インク。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、ポリマー結合型自己分散顔料、界面活性剤、及び水を含有するインクジェット用インクにおいて、前記ポリマーの酸価が 80 mg KOH / g 以上 250 mg KOH / g 以下であり、前記界面活性剤が下記式 (1) に示す構造を有し、かつ、その曇点が 35 以下であることを特徴とするインクジェット用インクである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

(式(1)中、PO はプロピレンオキサイド基であり、EO はエチレンオキサイド基であり、R は炭素数 7 以上 14 以下のアルキル鎖であり、m は 2 以上 15 以下の整数であり、n は 2 以上 15 以下の整数であり、 m/n が 1 以上である。)

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

(式(1)中、PO はプロピレンオキサイド基であり、EO はエチレンオキサイド基であり、R は炭素数 7 以上 14 以下のアルキル鎖であり、m は 2 以上 15 以下の整数であり、n は 2 以上 15 以下の整数であり、 m/n が 1 以上である。)